

アラビア語

アラビア語科目の学修の目安（到達のポイント）および学習動機別の効果的な履修モデルは以下のとおりです。

(1) アラビア語学修の目安

	到達のポイント	習得する語彙数の目安	資格検定などで対応するレベル
初級	アラビア語のアルファベットの読み方と書き方、基本的な文法や語彙を習得する。また日本語や英語との対照から、アラビア語ならではの表現方法に着目し、その背後にあるアラブ的な発想、思考、価値観、文化のありようを理解する。 【読む】アラビア語のアルファベットを読めるようになる。基本的な文型を用いたごく簡単な内容の文章を読めるようになる。 【書く】アラビア語のアルファベットを書けるようになる。学習した基本的文法や語彙を用いてごく簡単な内容の文章を書けるようになる。 【話す・聞く】ごく簡単な内容ならば口頭で表現できる。また相手がごく簡単な内容をゆっくり話す場合であれば理解できるようになる。	300	
中級	初級の学習内容を補完し（動詞の派生形など）、それを多様な状況のなかでよりスムーズに応用できるようになる。アラビア語圏の文化、社会、歴史についての知識と理解を深める。 【読む】辞書を用いて、日常・社会生活のテーマに関する簡単な内容の文章を読解できるようになる。 【書く】辞書や参考書の助けを借りれば、簡単な内容のやや長めの文章を書けるようになる。 【話す・聞く】アラビア語圏の国々に旅行した際に、簡単な意思疎通ができる。	600	

(2) アラビア語履修案内

学習動機	大学院進学や長期留学も視野に入れ、専門（研究・仕事）でアラビア語を活用したい。
効果的な履修モデル	【1年次】アラビア語初級Ⅰ・Ⅱを履修。アラビア語圏地域文化論AまたはBを履修 【2年次】アラビア語中級を2コマ（年度によって、AとB、あるいは CとD）履修。アラビア語圏地域文化論AまたはBを履修 【3年次】アラビア語中級を2コマ（年度によって、AとB、あるいは CとD）履修。アラビア語圏地域文化論AまたはBを履修
学習動機	将来アラビア語を専門的に用いるか分らないが、アラビア語には大変興味があり、基礎をしっかりと身につけておきたい。
効果的な履修モデル	【1年次】アラビア語初級Ⅰ・Ⅱを履修。アラビア語圏地域文化論AまたはBを履修 【2年次】アラビア語中級を1コマ（A～Dのうち開講されている2科目のいずれか）履修。アラビア語圏地域文化論AまたはBを履修
学習動機	アラビア語を専門的に用いることはないが、アラビア語がどのような言葉であるかを理解してアラブ文化への関心を高めたい。
効果的な履修モデル	【1年次】アラビア語初級Ⅰ・Ⅱを履修。アラビア語圏地域文化論AまたはBを履修